

## 庁議の概要

開催日 平成27年1月26日（月）

### ◎項 目

- 1 平成27年度第1四半期（4～6月）広報計画案及び平成27年4月広報計画案について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

### ◎内 容

- 1 平成27年度第1四半期（4～6月）広報計画案及び平成27年4月広報計画案について【総務部】

総務部より資料に基づき平成27年度第1四半期（4～6月）広報計画案及び平成27年4月広報計画案についての概要説明及び協議が行われた。

#### <主な協議の概要>

（総務部）

平成27年4月～6月の広報計画として、年度前半のスタートダッシュの時期に、県の重点政策をしっかりと伝えていきたいと考えている。

「さんSUN高知」について、4月は「高知家」のプロモーションの展開と、広域観光の推進として東部博を中心に取り上げたい。5月から27年度の取組を中心に伝えたいと考えており、5月は27年度当初予算の柱と産振計画の改定を、6月が中山間対策、少子化対策と女性の活躍の場の拡大、特集は南海トラフ地震対策を考えている。

テレビの「おはようこうち」について、4月～6月にかけて重点政策を伝えていく。4月第1週、第2週は知事に出演いただき、新年度の運営方針を伝えていただくこととし、第1週が産業振興計画中心、第2週が健康長寿、南海トラフ、教育等と考えている。第3週が産業振興計画、第4週は広域観光の推進を予定している。

5月は「リョーマの休日」と「高知家」のこれまでの成果や新たなプロモーションについて、その狙いなどを含めて伝えたい。その後、健康長寿、産振計画、中山間対策と続き、6月に教育改革、南海トラフ地震対策、少子化対策と続いて、4月～6月のテレビで基本政策を伝えていきたいと考えている。

（知事）

年度当初の広報対応は非常に重要である。県庁全体としてロケットスタートを切るために、一番最初の先陣として広報対応を速やかに行っていくという形で毎年行っているが、今年もぜひ徹底していただきたい。新しい取組を行うにあたって、「ああ、テレビで見た」「ラジオで聞いた」といった、予備知識を県民の皆様にとっておいていただければ、現場の仕事も取り組みやすくなると思う。

年度当初に集中的に広報することは、準備も含めスケジュール的にも大変であるかもしれないが、よろしく願います。

## 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

### ○高知県東部地域博覧会について

(観光振興部)

先日、新聞で取り上げられたキンメダイのしゃぶしゃぶ御膳については、2月から室戸市内の10店舗で順次販売を開始する。観光特使になっていただいている菊乃井の堀常務の監修で、金額的にも2,500円～2,700円と、わざわざ食べに行こうという金額にもなっており、東部博の盛り上げにつながるものがひとつできたかなと考えている。

また、奈半利川の川沿いをフラフや鯉のぼりで盛り上げる募集が始まるとともに、室戸のジオパークトライアスロンが5月に開催することが決まった。2月からはその市民サポーターの募集も始まる。順次盛り上がりを図ってきており、各部局においても、機会あるたびに東部博のPRをよろしくお願いしたい。

### ○あき総合病院について

(公営企業局)

今年オープンしたあき総合病院について、救急車の受入件数として、今年度の当初計画では1,400件程度を目途にしていたが、室戸で救急告示病院がなくなった影響もあるのか、1,600件を超える勢いとなっており、平成23年度と比べると救急車の受入件数はほぼ倍増となっている。病床利用率も、80%を計画していたところ、4月から11月までの累計では、開院当初の入院調整が影響しており、78.4%と若干下回っていたが、11月、12月は単月で85%前後の数字になっており、年度では計画の80%は達成できる見込みである。